

広臨技ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>
 (ケイタイサイトへ <http://mw.hiroringi.or.jp/entrylist>)

年頭によせて



社団法人広島県臨床検査技師会
 会長 板羽 秀之

新春を迎え、皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は3月11日に東日本大震災が発生しました。未だかつて私たちが経験したことのない未曾有の天災により、信じ難い数の犠牲者がでました。大変残念であり、被災者の皆様のご冥福をお祈りいたします。この様な大震災が発生した中でも、日本中が一致団結した「絆」の強さによって復旧・復興に向かって頑張っていることは大変立派な事と思います。

さて、今年は公益法人制度改革により当会としても検討を重ねてきて一般社団法人として組織を運営していくことで決まり、いよいよ法人申請をすることになります。予定では4月1日の認可を目指して手続きの準備を進めています。新法人として新たな技師会運営を行っていくこととなりますが、学術・職能団体として研修会の学術活動やエイズキャンペーン事業、ピンクリボンキャンペーン等の公益活動をより充実させて、県民の健康増進に寄与していきたいと考えています。

今年は診療報酬改正の年であり、我々の検査部および臨床検査技師会においても、確かに情勢は厳しいものがありますが、こういう時期であるからこそ「検査部」・「臨床検査技師」の存在価値をアピールすることが大切と思われれます。今日、「チーム医療」の重要性を言われています。

「チーム医療」は医療従事者にとっては本来ごく普通のことであり、要はどう携わっていくかが大切だと思います。それには、私達臨床検査技師一人一人が意識改革をして学術・技術のみならず職能面からも努力・研鑽を重ねて医療に貢献することだと考えます。良質な検査室運営をする事によって、臨床をサポートできる臨床検査技師として「実践」の時であることを念頭に一步踏み出しましょう。

新年を迎え、地域医療を支え、地域の皆様のお役にたてるよう努力をしまいたします。会員全員が目標をもってたゆまない歩みを続けられることを希望いたし、皆様には今年も変わらぬご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

会員、賛助会員の皆様のご健勝と益々のご繁栄を祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

第29回広島県医学検査学会のお知らせ（第6報）

日時：平成24年3月3日（土）13：30～18：00
平成24年3月4日（日）9：20～15：50
開催場所：KKR ホテル広島 広島市 中区 東白島町 19-65
TEL (082) 221-3736 (代) <http://www.kkrhiroshima.com>

テーマ：「未来への継承 ～語り継ぐべきもの～」

3月3日（土）

【連絡責任者会議】 [13：30～14：50]

1. 日臨技報告 板羽 秀之 会長
2. 広臨技法人化の流れ 竹本 幸夫 渉外法規部長
3. 意見交換会

第29回 広島県医学検査学会 第1日目

[15：20～18：00]

【シンポジウム】 テーマ「震災対応」

1. 「放射線災害を中心とした東日本大震災に対する広島大学の支援」
岩崎 泰昌 医師 (広島大学病院 集中治療部)
2. 「東日本大震災 救護班活動」
中下 明子 看護師 (広島赤十字・原爆病院 看護部)
3. 「緊急被ばく三次医療機関の診療放射線技師の対応について」
木口 雅夫 放射線技師 (広島大学病院診療支援部高次医用画像部門)
4. 「東日本大震災におけるDMAT活動報告」
三舛 正志 臨床検査技師 (厚生連広島総合病院 臨床研究検査科)
5. 「東日本大震災時における社員の安全確保と顧客支援」
星名 靖史 (ロッシュ・ダイアグノスティクス株式会社 仙台支店 FSS 課)

3月4日（日）

第29回 広島県医学検査学会 第2日目

【一般演題】 14題 [9：20～11：50]

昨年に引き続き今学会で、一般演題の中から優秀な発表を選考し、その発表者の所属施設を表彰することになりました。表彰式は、一般公開講座の終了後行います。

【ランチョンセミナー】 [12：00～13：00] 孔雀の間（1F）・安芸の間（2F）

〈ランチョンセミナー1〉「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」

シスメックス CNA 株式会社 主査 大川 満

〈ランチョンセミナー2〉「HbA1cの国際標準化の動向」

東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部マーケティング部 新藤 義之

【教育講演】 [13：10～14：10]

『論文の書き方のコツ&ポイント』

講師 大楠 清文 先生（岐阜大学大学院医学系研究科病原体制御学分野 准教授）

【一般公開講座】 [14：40～15：40]

『腸内細菌は敵か味方か』

講師 大毛 宏喜 先生（広島大学病院感染症科 教授）

《懇親会について》

学会1日目 3月3日(土) シンポジウム終了後、KKRホテル広島において懇親会を開催致します。会員皆様の情報交換の場として多数の参加をお待ちしております。

《機器・試薬展示について》

3月4日(日) 9:00~15:30

学会場 末広の間(1F)において機器試薬の展示を行ないます。

《昼食について》

ランチョンセミナーではお弁当(無料)を200名分準備しております。

学会当日朝、総合受付で先着順に弁当引換券をお渡しします。

【会場周辺案内図】



第29回広島県医学検査学会 懇親会申込について

懇親会参加ご希望の方は、下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申込みください。

記

日時 : 平成24年3月3日(土) 18:30~20:30

会場 : KKRホテル広島 安芸の間(2F)

〒730-0004 広島市中区東白島町19-65 tel. (082) 221-3736

会費 : 5,000円 (学会受付時に徴収いたします)

申込締切り : 平成24年2月16日(木)

参加申込先 : 広臨技事務所 FAX 082-502-6031

E-mail info@hiroringi.or.jp

第29回広島県医学検査学会 懇親会参加申込書

施設名	会員番号	氏名

第 31 回 広島県臨床検査精度管理向上研修会 (案)

日 時：平成 24 年 2 月 26 日 (日) 14:30~18:00
場 所：リーガロイヤルホテル広島 4 階 クリスタル

総合司会：広島県医師会常任理事 新本 稔

1. 開会挨拶 広島県医師会会長 碓井 静照
2. 成績優秀施設への表彰
3. 第 39 回 (平成 23 年度) 精度管理調査結果の評価・解説
司 会： 山肩クリニック院長 山肩 俊晴
KKR 吉島病院 室 暢彰
- (1) 生化学・免疫 KKR 吉島病院 室 暢彰
- (2) 血 液 広島大学病院准教授検査部長 横崎 典哉
- (3) 輸 血 広島市立安佐市民病院 吉森 雅弘
- (4) フォトサーベイ
(一般・尿定性) 済生会呉病院 河野 雄一
(病 理) 呉医療センター・中国がんセンター 坂根 潤一
(細 胞) 呉医療センター・中国がんセンター 西村 俊直
(血 液) 県立広島病院 淵上 浩美
(生 理) 呉共済病院 西山 博
(微生物) 済生会広島病院 樫山 誠也
- (5) 総評 県立広島病院臨床研究検査科部長 福原 敏行
4. 特別講演
「演題未定」 講師：長崎国際大学薬学部教授 濱崎 直孝
座長：広島県臨床検査精度管理調査委員会委員長
世羅中央病院企業団企業長 神辺 眞之
5. 質疑応答
6. 閉会の辞 広島県臨床検査技師会会長 板羽 秀之

主 催 (社) 広島県医師会 (3.5 単位) (社) 広島県臨床検査技師会 (基礎・20 点)

《 第 14 回検査部長・技師長連絡会議 (案) 》

日 時：平成 24 年 2 月 26 日 (日) 13:30~14:30
場 所：リーガロイヤルホテル広島 4 階 クリスタル

司会：広島県医師会常任理事 新本 稔

1. 開会
2. 報告・協議事項
- (1) 検査技師の人材育成について (仮)
広島市立広島市民病院 臨床検査部技師長 柳田 紳一郎
- (2) 広島県下における基準範囲共有化について (仮)
広島県臨床検査技師会監事
(広島県臨床検査技師会臨床検査データ標準化委員会委員長・
県立広島病院 臨床研究検査科技師長)
新田 和雄
- (3) その他
3. 閉会

感染制御部門広島地区研修会のお知らせ

感染制御部門では、新たに広島地区にて標記研修会を開催いたします。平日開催にて何かとご多忙のことと存じますが、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日時：平成 24 年 1 月 27 日（金）19：00～20：00（18：30 受付開始）

会場：広島鉄道病院 2 階 大会議室（広島市東区二葉の里 3-1-36）

内容：

講演 「嫌気培養検査の考え方 ～Level 1 での同定を前提に～」

講師 極東製薬工業株式会社 営業学術部

微生物グループ グループマネージャー 豊田 耕一 先生

問い合わせ先：尾道市立市民病院 中央検査室 森 三郎（TEL0848-47-1155）

血液・輸血合同研修会のお知らせ

会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

今回、血液領域と輸血領域の合同研修会を開催します。骨髄異形成症候群（MDS）について、血液検査と輸血検査のそれぞれの立場でお二人の技師にお話ししていただきます。

多数の参加をお待ちしています。

記

日時：平成 24 年 2 月 11 日（土）15：00～17：30

会場：県立広島病院 中央棟 2 階講堂

テーマ：「骨髄異形成症候群（MDS）の診断から治療まで～検査技師の役割～」

講演 1：血液領域より 塔村 亜貴 技師 広島赤十字原爆病院

講演 2：輸血領域より 芝 昭博 技師 広島赤十字原爆病院

問い合わせ先：県立広島病院 臨床研究検査科 藤井明美、瀧上浩美

TEL (082) 254-1818

平成 24 年 1 月 行事予定表

7	土	平成 24 年新春祝賀会	ANA クラウンプラザホテル広島 3 階「オーキッド」	18：00～20：00
14	土	移植検査部門輸血検査研修会	県立広島病院 新東棟 2 階 総合研修室	15：00～17：00
14	土	第 167 回東部地区病理細胞診 合同研修会	福山市民病院 講堂	14：30～17：00
19	木	第 5 回広臨技生涯教育講座（広島地区）	広島市立広島市民病院 10 階 講堂	18：30～20：00
21	土	第 1 回東部地区輸血研修会	興生総合病院 4 階	14：00～16：10
26	木	第 5 回広臨技生涯教育講座（東部地区）	福山医師会館	18：45～20：15
27	金	呉地区管理研修会	かしま本店	18：30～20：00
27	金	感染制御部門広島地区研修会	広島鉄道病院 2 階大会議室	19：00～20：00

※平成 24 年 1 月の行事予定詳細や変更等は、広臨技行事予定表およびホームページ
info@hiroringi.or.jpでご確認下さい。



生物化学分析部門研修会のお知らせ

【テーマ】

- ① 遺伝子検査の最新情報！
－簡便・迅速・高感度・自動化と進んだ遺伝子検査を学ぼう－
- ② やさしい統計解析講座！
－すぐに役立つ、あと一歩が理解できるやさしい講義を聞こう－

会員の皆様にはお元氣でご活躍のことと思います。

生物化学検査部門（臨床化学、免疫血清・遺伝子染色体検査）研修会を下記のように開催いたします。
これから益々増える遺伝子検査、簡便で40～90分で結果報告ができ、自動化が可能となりました。
結核菌群・ヘリコバクターピロリ菌・マイコプラズマ・レジオネラ・がん治療薬などの代謝予測・KRAS
遺伝子変異など多くの測定が可能になってきています。是非、最新情報を聞いておくと、後でいいこと
ありそうです。

皆さん、統計処理、いまひとつ押さえておきたい事はありませんか？学会発表、論文で遭遇する検定
について分かりやすくお話いただきます。是非、部門を越えてご参加をお願いいたします。

記

日時：平成24年2月25日（土） 14時00分～17時30分

会場：AIC（アクティブインターシティ）広島オフィス棟 7階

TKP 広島シティーセンター 研修室
（広島市東区若草町12-1）

TEL 082 - 568-1860

当日連絡先：090-5377-1615

- 講演1「LAMP法による呼吸器感染症の迅速、簡易な遺伝子検査」 「14：00～14：40」
栄研化学株式会社 市場対策室 LAMP推進部 上野 潤二 先生
- 講演2「全自動SNPs検査装置「i-densy」の測定項目と応用例」 「14：45～15：25」
アークレイマーケティング株式会社 加藤 潤一 先生
- 講演3「遺伝子診断の現状と可能性、そして迅速検査への挑戦」 「15：30～16：10」
－全自動遺伝子解析装置GENECUBEのご紹介－
東洋紡株式会社 診断システム事業部 学術担当 西口 洋朗 先生
- 講演4「これでわかる統計解析講座」 「16：20～17：20」
－検定の意味と使い方－
関東化学株式会社 学術担当 新井 賢仁 先生

（問い合わせ先）JA 広島総合病院 福岡 達仁 TEL 0829-36-3111
JA 吉田総合病院 岩増 良雄 TEL 0826-42-0636

（会場アクセス）JR 広島駅新幹線口から徒歩2分（シェラトンホテルのすぐ隣のビル）

各施設連絡責任者及び技師長等会議（お知らせ）

平素は技師会活動に対しご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、各施設連絡責任者及び技師長等会議を下記のとおり開催いたします。
この会議は各施設連絡責任者及び技師長等会議としておりますが、会員の皆様と広臨技執行部との情報交換の場
とも考えておりますので、一般会員の方も含め多数の参加をお願いします。ご多用とは存じますが、繰り合わせ
のうえ出席くださいますようお願い申し上げます。

日時：平成24年3月3日（土） 13：30～14：50

場所：KKR ホテル 広島市中区東白島町19-65

- 内容：1.日臨技報告 板羽 秀之会長
2.広臨技法人化の流れ 竹本 幸夫渉外法規部長
3.意見交換会

広島県臨床検査技師会 組織調査部

日臨技がん予防啓発事業「ピンクリボン de サンフレッチェ」に参加して



広島赤十字・原爆病院 検査部
高岡 俊介

10月19日にビックアーチで行われた「ピンクリボン de サンフレッチェ」に参加しました。これはJリーグを観戦に来られた方々を対象に乳がん検診の啓発をし、関心を持っていただくというボランティア活動です。私が今回参加した理由は広臨技生涯教育で乳がんについて学び興味をもったこと、そして職場の同僚、先輩から「ピンクリボン」の活動を知り、自分も是非参加したいと思ったからです。

当日は午後から川崎フロンターレとの試合が予定されていましたが、朝から雨が降っていたので、会場に足を運ぶサポーターが少ないのではないかと心配していました。しかし、雨にも関わらずたくさんの方が訪れていました。私の役割はピンクリボンキャンペーンのブース紹介の用紙とポケットティッシュを配布し、本部テントへ行くよう促すことでした。最初は自分が男性ということもあり、声をかけるのが少し恥ずかしいという気持ちがありましたが、次第に慣れ、大きい声で話しかけることが出来るようになりました。私自身、街中で配布されているチラシやティッシュを受け取らないことが多いので、受けとってくださる方のほうが少ないのではないかと不安でした。しかし実際は、女性だけでなく男性も足を止めてくださり、乳がんに対する関心の高さを実感することが出来ました。本部テントでは、細胞診標本を用いてがん細胞を見るコーナー、マンモグラフィの機器で疑似体験ができるコーナー、安田女子大学の学生さんによる乳がんについてのクイズラリーなどがあり、乳がんへの関心を持って頂けるよう工夫がなされていました。そこでは多くの方々に来て頂き、関心を持って帰って頂けたと思います。

以前は、乳がんという疾患に対して臨床検査技師が貢献出来ることは細胞診やエコーぐらいしかないと考えていました。しかし今回の活動で、一番大事なことはまず、一医療人として一般の方々に啓発していき、知識を持ってもらうことで、それが早期発見、罹患率の低下、死亡率の低下に最も直結するのではないかと考えるようになりました。それと同時に自分が勉強不足であることを痛感し、これからもっと乳がんについて知っていきたいという意欲が沸いてきました。これからも、このようなボランティア活動に積極的に参加して、臨床検査技師として一医療人として社会に貢献していきたいです。



(上) キャンペーンボランティアスタッフのみなさま

(右上) 一般の方からの質問に答えるスタッフ

(右下) 興味深く顕微鏡のがん細胞を覗く親子



随想録

「もやしもんの世界」

呉市医師会臨床検査センター 山本 望

『とろい!!』、『早くしなさい!!』、『ネジ巻かんといけんね。』
という言葉がふりそそぐ検査室で仕事をしています。

私は細菌検査に所属が移り菌の同定を行っています。
培地のコロニーは一つずつ匂いも異なり、同じ菌でも様々な顔があります。実際に生きている菌を相手にしているととても楽しいしやりがいを感じます。
しかし、まだまだ分からない事が多々あり『ネジ』と言われる度にもっと頑張らないといけないなと思っているのですが、なかなかうまくいかないのが現状です。

みなさんは『もやしもん』をご存知ですか？もしくは、『かもすぞ〜』という台詞を耳にしたことはありますか？
細菌が肉眼で見えて会話ができる主人公（男の子）が農大で学生生活を送るという、アニメ・ドラマです。実際に検査センターで結果を出している菌もアニメの中に出てくるため、とても親近感がわきます。

もやしもんに出てくる細菌は菌一つ一つが様々な顔をしていてとても可愛いです。
一般的に菌は汚いというマイナスイメージですよね。でももし細菌たちが可愛かったら、皆さんの目もきっと変わってくると思います。きっと嫌にはならないですね。

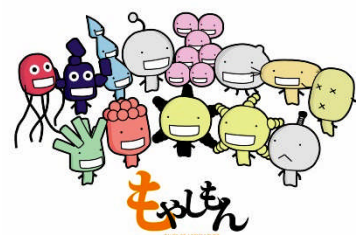
大学時代、ある研究室で食品を研究している部屋があったのですが、そこにはもやしもんのキャラクターグッズが部屋中にありました。本当に目に見えるんじゃないかと思うくらい自然でした。

もやしもんの世界に現実に菌が見えて会話ができたら、苦労はするかもしれないが実際どれだけ楽しいでしょうか。想像するだけでわくわくしてきます。

もっと細菌検査で菌と相手をしていたらもやしもんの世界のように少しは菌の気持ちも分かるかもしれませんが、まだまだその道は険しそうです。

もやしもんとともに勉強していきたいと思います。

あなたの周りからも聞こえませんか？細菌たちの声が・・・。
私には聞こえつつ???あります。



広臨技求人のご案内 (2011. 12. 12 現在)

問合せ先 (社) 広島県臨床検査技師会 事務所 FAX (082)502-6031

技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	採用人数	募集業務内容
195	平成 23 年 7 月 15 日	検査センター	広島市南区	③パート	1 名	検査分析
196	平成 28 年 8 月 12 日	その他	広島市中区	②臨時職員	3 名	血液検査業務、その他検査課業務
197	平成 23 年 9 月 5 日	病院	広島市西区	③パート	1 名	採血・一般検査
198	平成 23 年 9 月 9 日	機器メーカー	広島市安佐南区	①正社員	若干名	超音波デモンストレーション・操作トレーニング
199	平成 23 年 9 月 9 日	機器メーカー	広島市西区	③パート	1 名	ホルター解析・一般事務
200	平成 23 年 9 月 30 日	診療所	広島市安佐南区	①正社員	1 名	MRI等臨床検査
201	平成 23 年 11 月 10 日	病院	安芸高田市	②臨時職員	1 名	臨床検査生理部門
202	平成 23 年 11 月 10 日	診療所	広島市南区	①正社員	1 名	
203	平成 23 年 11 月 15 日	診療所	広島市安佐南区	①正社員	1 名	臨床検査
204	平成 23 年 11 月 21 日	病院	広島市安佐北区	①正社員	2 名	臨床検査全般